

科目・コース（ユニット）名：哲学
英語名称：Philosophy

【担当責任者】八木聡

【連絡先】satoshi.yagi.philo@gmail.com

【開講年次】1 年, 【学期】前期【必修／選択】選択必修

【授業形態】講義

【概要】

本科目は、私たちの文化や生活に浸透している哲学の概念や哲学的な考え方の習得を目的としています。ただし、本科目の目的は哲学史的な知識の習得にとどまるものではありません。様々な概念について自ら哲学的に思考するための様々な方法を身につけ、それを実践できるよう、哲学の方法や考え方についても紹介します。

【学習目標】

- ・哲学で用いられる概念や方法とその現代的な意義を自分の言葉で説明し、それらについて論じることができる。
- ・医療従事者・社会人として遭遇する「道徳」「人生の意味」といった概念に対する多様な考え方について、批判的・哲学的に思考することができる。

【教科書】

納富信留、檜垣立哉、柏端達也（編）『よくわかる哲学・思想』、ミネルヴァ書房、2019 年。

【参考書】

指定しないが、適宜授業内で指示します。

【成績評価方法】

- ・出席と期末試験またはレポートにて評価する。
- ・出席のチェックは規定に基づく。講義の 3 分の 2 以上に出席すること。
- ・授業内での課題への参加状況も成績評価において加味する。

【学習上の注意事項】

授業内で個人ワーク等の課題を課しますので、積極的に参加してください。

【授業スケジュール】

回数	年/月/日	曜日	時 限	内 容	担当教 員名	備考
----	-------	----	--------	--------	-----------	----

1	2025/4/15	水	3	(講) 哲学のはじめ方①:デカルト的方法的 懐疑	八木	
2	2025/4/22	水	3	(講) 哲学のはじめ方②: 現代認識論	八木	
3	2025/5/13	水	3	(講) 哲学の方法①: 論証と批判の方法	八木	
4	2025/5/20	水	3	(講) 哲学の方法②: 哲学のツール	八木	
5	2025/5/27	水	3	(講) 哲学の歴史①: 古代哲学	八木	
6	2025/6/3	水	3	(講) 哲学の歴史②: 近代哲学	八木	
7	2025/6/10	水	2	(講) 哲学の歴史③: 分析哲学	八木	
8	2025/6/10	水	3	(講) 哲学の歴史④: 分析哲学	八木	
9	2025/6/17	水	2	(講) 「道徳」を哲学する①: 規範倫理学	八木	
10	2025/6/17	水	3	(講) 「道徳」を哲学する②: メタ倫理学	八木	
11	2025/6/24	水	2	(講) 「道徳」を哲学する③: メタ倫理学	八木	
12	2025/6/24	水	3	(講) 「人生の意味」を哲学する①	八木	
13	2025/7/1	水	3	(講) 「人生の意味」を哲学する②	八木	
14	2025/7/8	水	3	(講) 「人生の意味」を哲学する③	八木	
15	2025/7/15	水	3	まとめ (期末試験)	八木	

【担当教員】

教員氏名	職	所属	連絡先
八木聡	非常勤講師	東北大学大学院文学研究科倫理学講座	